

【1：生産技術支援】

①無料技術相談 ※随時受付

②生産技術アドバイザー派遣の斡旋 教員の兼業で対応（有償）

③共同研究の実施に向けた調整 ※随時対応

④技術実践セミナーの開催 技術シーズ等を紹介

1回目「自然言語系 AI の最新動向」

知能情報コース 新妻 弘崇 教授

「ChatGPT」を代表とする自然言語系 AI の技術動向を紹介しながら、実際の活用事例や、今後の応用分野などを考察する。

2回目「VR/AR（仮想/拡張現実）の動向、高専の学生による開発事例紹介」

エレクトロニクスコース 前田 篤志 教授

VR/AR（仮想/拡張現実）の技術動向を紹介しながら、高専の学生が実際に開発したプログラムを紹介し、実際の活用場面を考察する。

3回目「VR（仮想空間）の体験と活用」

知能情報コース 土井 智晴 教授

実際に「ヘッドマウントディスプレイ」を装着して VR のデモを体験し、業務での活用を検討するとともに、開発方法の一端なども紹介する。

⑤経営資質増進セミナーの開催

管理職、特に経営者を対象とした企業経営にもプラスとなる教養講座

1回目「女性技術者ライフキャリア支援」

プロダクトデザインコース 中谷 敬子 教授

「R4年度 女性のチャレンジ支援賞（内閣府大臣表彰）」を受賞した活動と、社会課題の解決を目指す「男女共同参画」の取組みを紹介する。

2回目「高専教育での「SDG's」への取組み」

一般科目 北野 健一 教授

2024年後期から、高専の応用専門領域で「SDGs」をテーマとした実践形式の授業をスタート予定。その内容を紹介や、実施に向けた課題を共有する。

【2：産学共育】

- ①学生と企業が共に考えるインターンシップ説明会（3月1日に開催予定）
当面、対象企業を「地域未来牽引企業」とし、学生にとって魅力あるインターンシッププログラムになるよう学生と企業で議論できる場として実施
- ②2年生対象の企業見学会（夏休み期間中に実施予定）
2年生から専門コースに分かれている学生が、企業見学先で見聞きしたことを、業務改善等を考えるための契機とするために実施
- ③3年生対象の企業体験会（春休み期間中に実施予定）
4年生に参加するインターンシップを前に、3年生の春休み期間中に行う1～2日間の実習を伴う体験会を実施
- ④学内インターンシップ（9月下旬に募集予定）
本校内で行う社会実装を意識した中長期的な地域企業主導の課題探求型教育インターンシップを実施
- ⑤経営者による学生への特別講義（9月末を予定）
独創的な企業の経営者が4年生に直接学生に会社の特徴やその経営、業界に関する情報をお話いただく場を提供
- ⑥企業研究セミナー（12月上旬開催予定）
就職活動の開始前に、学生が企業情報を調べる機会とするため実施。本校、㈱池田泉州銀行、大阪労働協会が連携して実施する本セミナーに「推進会枠」を設定し、希望企業が参加できるよう調整
- ⑦海外インターンシップの次年度実施に向けた検討
グローバル化の進展に伴う海外の製造拠点の現状や現地事情を学ぶ
海外インターンシップの実施スキームを検討し、受入れ会員を募集する。

【3：卒業生の再就職支援（随時）】

第二新卒を中心とする求人を会員企業が希望する場合、提出いただいた求人情報を本校として卒業生に提供するなど再就職を支援

スケジュール（予定）

月	取組み	
8	運営会議 [総会提出議題の検討] 総会 [事業計画案の提示、ゲストスピーカ講演]	無料技術相談、生産技術アドバイザー派遣、共同研究、卒業生の再就職支援は随時実施
9	4年生対象 経営者による特別講義 3年生対象 企業体験会の受入れ企業の募集 学内インターンシップ実施企業の募集	
10	技術実践セミナー（1回目）	
11	経営資質増進セミナー（1回目） 海外インターンシップ受入れ企業の募集	
12	企業研究セミナー	
1	運営会議 [これまでの取組みのチェック等]	
2	技術実践セミナー（2回目）	
3	学生と企業が共に考えるインターンシップ説明会 企業体験会の実施	
4	経営資質増進セミナー（2回目） 企業見学会の受入れ企業の募集	
5	学内インターンシップの開始	
6	技術実践セミナー（3回目）	
7	運営会議 [総会提出議題の検討]	
8	総会 海外インターンシップの実施	